

メタバースを活用した学習プラットフォーム導入事業に係るプロポーザル 審査基準

評価方法: 提案書の内容を評価する。評価の採点は、大項目1から7までは次に掲げる基準に照らし合わせて行う。

- 0:提案書に記述がない。
- 1:提案書に記述があるが、仕様を理解できない、又は仕様にそぐわない提案内容である。
- 2:提案書に記述があるが、本市にとって有益な提案内容でない。
- 3:提案書に記述があり、仕様書に準じた一般的な提案内容である。
- 4:提案書に記述があり、本市にとって有益な提案内容である。
- 5:提案書に記述があり、本市にとって非常に有益な提案内容である。

大項目	中項目	評価内容	評価係数	配点
1 基本的な考え方等	1 目標・ビジョン	1 市民への裨益効果や本市の教育行政への波及効果について十分な言及があり、本事業に対しての目標・ビジョンが募集要項に掲げる事業目的に則した内容となっているか。	2	10
	2 実施体制	1 プロジェクト体制の全体構成や関係法人について記載があり、配置される人員の数や経験がプロジェクトを実施するうえで不足のない体制であるか。	1	5
2 学習プラットフォームの導入	1 サービス概要	1 提案された学習プラットフォームの概要・特徴が明記され、募集要項に定める事業目的に十分寄与するサービスとなっているか。	2	10
	2 機能等の概要	1 サービス全体として、募集要項に掲げる事業目的を達成する上で、必要な機能要件及び非機能要件を満たしているか。また、その内容が優れているか。	2	10
	3 想定全体構成	1 提案する学習プラットフォームの全体構成について、機器やネットワーク構成、ライセンス体系等が図等を用いて分かりやすく、網羅的に示されており、その内容が拡張性・汎用性・持続可能性などの観点から今後運用していく上で十分に優れているか。	1	5
	4 導入実績	1 導入実績が詳細に記述され、本業務の遂行にあたり、導入団体の規模や件数等から、信頼に足りる事業者であるか。	1	5
3 機能要件	1 メタバース空間制作要件	1 仕様書に示す要件（動作環境）への対応が詳細に記述され、市内全児童生徒が利用したとしても運用に耐えられる環境で構築されているか。	2	10
		2 仕様書に示す要件（デザイン）への対応が詳細に記述され、児童生徒の興味関心を喚起する工夫が施されているか。また、どのような属性の生徒であっても利用できるよう配慮された構成になっているか。	3	15
		3 仕様書に示す要件（操作性）への対応が詳細に記述され、どの年代の児童生徒にとっても、直感的で使いやすいと思われるような操作性を有しているか。	3	15
		4 追加提案が明確に記述され、優れた内容となっているか。	1	5
	2 メタバース空間アカウント管理	1 仕様書に示す要件（アカウント情報管理）への対応が詳細に記述され、アカウントの管理体系が利用者・管理者の双方にとって、十分かつ分かりやすい内容となっているか。	1	5
		2 仕様書に示す要件（アバターの生成）への対応が詳細に記述され、児童生徒にとって、魅力的なサービスとして映るような仕掛けが施されているか。	1	5
		3 仕様書に示す要件（ひめじコネクへの連携）への対応が詳細に記述され、今後、他のサービスとデータ連携する上で、拡張性・汎用性の観点から優れた内容となっているか。また、データ連携する際に、運用負荷に配慮された仕組みとなっているか。	2	10
		4 追加提案が明確に記述され、優れた内容となっているか。	1	5
	3 メタバース空間各種機能	1 仕様書に示す要件（コンテンツの設置及び閲覧）への対応が詳細に記述され、提案された学習プラットフォーム上で多様なコンテンツが利用でき、拡張性・汎用性の観点から優れた内容となっているか。	3	15
		2 仕様書に示す要件（イベントの参加募集）への対応が詳細に記述され、児童生徒がイベントに参加しやすい仕掛けが施されているか。また、管理者にとっても手軽に運用できるものとなっているか。	1	5
		3 仕様書に示す要件（音声会話・チャット）への対応が詳細に記述され、児童生徒がメタバース空間で、活発なコミュニケーションが行われるような機能を有しているか。	1	5
		4 仕様書に示す要件（相談室機能）への対応が詳細に記述され、プライバシー保護の観点から、児童生徒が相談等を受ける場合に必要な機能がそろうているか。また、児童生徒が安心して相談できる環境を構築できる仕組みとなっているか。	2	10
		5 追加提案が明確に記述され、優れた内容となっているか。	1	5
	4 メタバース空間管理者機能	1 仕様書に示す要件（マップ修正）への対応が詳細に記述され、今後の事業展開に応じて、柔軟に運用することができる環境となっているか。	2	10
		2 仕様書に示す要件（不適切ユーザーへの対応）への対応が詳細に記述され、メタバース空間上の秩序維持のために十分な機能を有しているか。また、問題を未然に防ぐことのできる内容となっているか。	2	10
		3 仕様書に示す要件（集計機能）への対応が詳細に記述され、今後サービス改善を検討する上で、ユーザーである児童生徒の行動を分析することが容易な仕組みとなっているか。また、分析するにあたって十分なデータを有しているか。	1	5
		4 追加提案が明確に記述され、優れた内容となっているか。	1	5
	5 セキュリティ	1 仕様書に示す要件（暗号化）への対応が詳細に記述され、個人情報保護や情報セキュリティ等の観点から、優れた内容となっているか。	2	10
		2 追加提案が明確に記述され、優れた内容となっているか。	1	5
	4 スケジュール	1 全体スケジュール	1 全体スケジュールが詳細に記述され、事業の円滑な推進に寄与する内容となっているか。	1
5 運用・保守	1 運用・保守等体制	1 運用・保守体制が詳細に記述され、サービスを安定して運用するために優れた体制となっているか。	1	5
	2 運用・保守等の実施	1 仕様書に示す要件（運用・保守実施内容）について詳細に記述され、サービスを安定して運用するために優れた内容となっているか。	2	10
	3 追加提案	1 追加提案された運用・保守内容が詳細に記述され、本市にとって有益な内容となっているか。	1	5
6 問い合わせ対応	1 問い合わせ対応	1 仕様書に示す要件（問い合わせ対応）への対応が詳細に記述され、優れた内容となっているか。	1	5
		2 追加提案があった場合、詳細に記述され、本市にとって有益な内容となっているか。	1	5
7 その他、追加提案等	1 シングルサインオン機能等のUI/UX向上施策	1 仕様書に示す要件（シングルサインオン機能等のUI/UX向上施策）への対応が詳細に記述され、学習プラットフォームを利用する上で、ユーザーの体験が向上するような、優れた内容となっているか。	1	5
	2 児童生徒の生き抜く力を養成する学習コンテンツ	1 仕様書に示す要件（児童生徒の生き抜く力を養成する学習コンテンツ）への対応が詳細に記述され、優れた内容となっているか。また、児童生徒の生き抜く力を養成するにあたり、有益な内容となっているか。	1	5
	3 学習プラットフォームのアジャイル開発	1 仕様書に示す要件（学習プラットフォームのアジャイル開発）への対応が詳細に記述され、今後、学習プラットフォームを改善・拡張する上で、十分に機動的かつ柔軟な対応が行えるものとなっているか。	1	5
	4 データ連携基盤を活用したユースケース	1 仕様書に示す要件（データ連携基盤を活用したユースケース）への対応が詳細に記述され、児童生徒や保護者にとって、高付加価値なユースケースが提示されているか。	1	5
	5 追加提案	1 上記に示す各項目以外の事項で、追加提案その他アピールする点があった場合に、その内容が詳細に記述され、本市にとって有益な内容となっているか。	1	5
評価点合計 (a)			52	260